

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 こども-26 障害者施設管理運営事業						
主管課	発達支援室	関連課	保育課・こども相談課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	3,104人	2,392人	2,048人			
事業費(千円)	432	1,413	1,233				
運営資源状況	(国・県)						
	(負担金等)	432					
	(一般財源)	0	1,413	1,233			
	人員配置数	0.1人	0.1人	0.1人			
	人件費(千円)	767	793	854			
	協働のパートナー	(社福)ほしづきの里	(社福)ほしづきの里	(社福)ほしづきの里			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	1,199	2,206	2,087	・事業の対象者数は、 年間延べ利用者数 ・年間開所日数 (H25年度307日、H24 年度305日、H23年度 311日、H22年度309 日)		
	市民1人当りの経費(円)	7	12	12			
	対象者1人当りの経費(円)	386	922	1,019			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
障害児活動支援センター延べ利用者数	◎	目標値	1,669人	1,679人	1,663人	2,425人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	2,055人	2,048人	2,392人	3,104人	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
障害者施設管理運営事業	432	障害者施設管理運営事業の一部	495	今後の方向性	B	理由・手法	利用者の安全性を十分考慮した上で経費削減に努める。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	施設管理にかかる光熱水費の削減。 指標の目標値を、(一日利用予定人数(7.9人(平成24年度の1日平均利用人数))×年間開所日数(事務事業運営経費の備考欄に記載))に設定した。								
課題解決のための取組	利用者の安全性を十分考慮した上で経費削減に努めた。	取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決						
未解決の課題	特になし								
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	事業者が障害児活動支援センターの施設管理を包括的にやっていくこと、及び施設使用料(光熱水費)を継続して事業者の負担とする。	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止					B	※ <input type="checkbox"/> 事業完了	

評価者名

発達支援室長

安田 明

